

ポスター発表 タイトル

日時	氏名	所属	タイトル
10月13日(火) Aグループ	後藤 隼人	東芝 研究開発センター	接続量子誤り訂正符号を用いたフォールトトレラント量子計算の改善
	生田 拓也	大阪大学	4次元Time-bin 量子もつれによるベル不等式の破れの観測
	新保 厚	東京大学	既知の2体量子状態に対する最適化された局所的ランダム化コスト
	竹本 一矢	富士通研究所	長距離量子鍵配布に向けた1.5 $\mu$ m波長帯単一量子発生素子
	佐々木 寿彦	東京大学	Passive round-robin differential phase shift 量子鍵配送方式における検出側の光子数によらない安全性証明
	中村 敏幸	北海道大学	ラウンドロビンDPS-QKDの実験
	福井 浩介	北海道大学	連続量を用いた量子誤り訂正に関する研究
	松岡 史晃	北海道大学	条件付変位操作による近似的な位相スキーズド状態の生成
	角田 貴大	東京大学	超伝導量子ビットを用いた高忠実度ゲートの実現とその評価
	川上 駿	東京大学	Time bin を用いたPrepare and Measure型高次元量子鍵配送の安全性証明
	濱村 一航	京都大学	量子測定における状態識別能力と擾乱の関係
10月15日(木) Bグループ	奥山 拓哉	日立製作所	CMOS annealingによるイジングモデルの基底状態探索
	安田 裕之	東京理科大学	Coherent Ising Machine上でHopfield-Tank neural networkを動作させる組合せ最適化手法
	徳田 悟	東京大学	ベイズ統計における相転移理論の確立とその展開
	竹中 光	東京大学	ベイズ推論による2次元量子スピン系からの古典的有効モデルの自動抽出
	坂本 浩隆	東京大学	マルコフ確率場モデルのハイパーパラメーター推定における時間的ダウンサンプリングの影響
	森 竜太	東京大学	時系列処理における動的シナプスの機能的役割
	塚本 三六	富士通研究所	CMOSアニーリングのためのアナログ回路技術
	鈴木 泰成	東京大学	落とし戸付き一方向性関数を用いた量子人工脳の性能評価に向けた研究
	針原 佳貴	東京大学	量子測定フィードバックを用いたコヒーレント・イジングマシンのMAX-CUTに対するベンチマーク
	玉手 修平	国立情報学研究所	相互注入レーザーネットワークを用いた古典XYモデルシミュレータ
	坂口 潤将	東京大学、国立情報学研究所	レーザーネットワークを用いたコミュニティ検出
10月16日(金) Cグループ	岡田 涼太郎	学習院大学	多成分ボース・アインシュタイン凝縮体の非平衡ダイナミクス
	Sozinho Amorim Cassio	名古屋大学	Majorana fermions braiding dynamics in 1D systems
	田淵 豊	東京大学	超伝導量子ビットを中心とした量子中継器の開発
	河野 信吾	東京大学	超伝導量子ビットを用いた伝搬マイクロ波単一光子の非破壊検出
	中島 千尋	東北大学	素因数分解のモデルと量子アニーリング
	稲垣 卓弘	NTT物性科学基礎研究所	位相感応増幅を用いた大規模時分割多重光パラメトリック発振器
	各務 惣太	日本電気	量子ドット赤外線検出器の研究開発
	東川 翔	東京大学	SU(N)対象なフェルミオン系の超流動状態のNの偶奇性による違い
	富田 隆文	京都大学	量子アニーリングを用いた光格子中での磁気秩序状態の実現に向けて
山口 真	理化学研究所	環境系との結合を積極的に利用した量子アニーリングの考察	